

自動蒸通シールの使用方法

②レンジで温める

①蓋に切り込みを入れて
シールを貼る



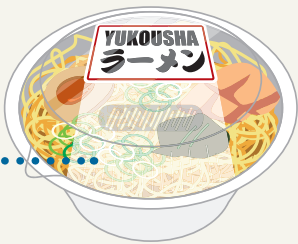
③蒸気が抜けて完成



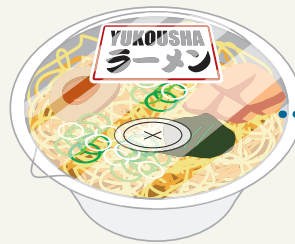
自動蒸通シールを採用した場合のメリット

蓋と容器を保護しているオーバーラップの使用量の削減や、
トップシールの採用で、容器の蓋を変更することもできます。
CO2削減も期待できます。

ラップフィルムから



トップシールに変更も



機能性のご説明

蒸気の開け口となるバルブ部に弁通口となる加工を行います。
中層のフィルムが下からの蒸気圧がかかることでフィルムが収縮し、
自動蒸通が可能となり、上層部の開き口から蒸気が抜ける仕組みです。

特許
取得済

この商品の自動蒸通シールで特許を取得済。

弊社のホームページはこちらから
ご覧いただけます！

